



FUJIBO

The Focus on Innovation

第**202**期 中間報告書

2021年4月1日 ▶ 2021年9月30日

富士紡ホールディングス株式会社

証券コード：3104



代表取締役会長兼社長

中野光雄

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社第202期上半期（2021年4月1日から2021年9月30日まで）の事業の概況等について、次のとおりご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続くなか、一部に持ち直しの動きはあるものの、個人消費の低迷や企業収益、景況感の停滞のほか、インバウンド需要の消失など、依然として厳しい状況で推移いたしました。また、緊急事態宣言の再発出や、まん延防止等重点措置の適用により、社会経済活動が大きく制限されるなど、厳しい状況が続きました。足元では新型コロナワクチン接種の効果への期待はあるものの、先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境の下、当フジボウグループは、中期経営計画『増強21-25』において、計画期間5年間の前半3年を「高収益体質への転換と種まき」ステージと位置づけ、収益の柱とする研磨材・化学工業品・生活衣料、第4の柱を目指す化成品を軸に高収益な業態に転換を図り、各事業の成長基盤の増強に取り組んでおります。

この結果、当中間期の連結売上高は前年同期比204百万円(1.1%)減収の17,609百万円となり、営業利益は262百万円(9.1%)増益の3,145百万円、経常利益は270百万円(9.1%)増益の3,230百万円となりました。これに特別損益、法人税等を加減した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比218百万円(10.7%)増益の2,255百万円となりました。

なお、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当中間期の期首から適用したことにより、売上高は1,924百万円減少しております。これを勘案しますと、売上高は19,533百万円となり、前年同期比1,719百万円(9.7%)増収となります。

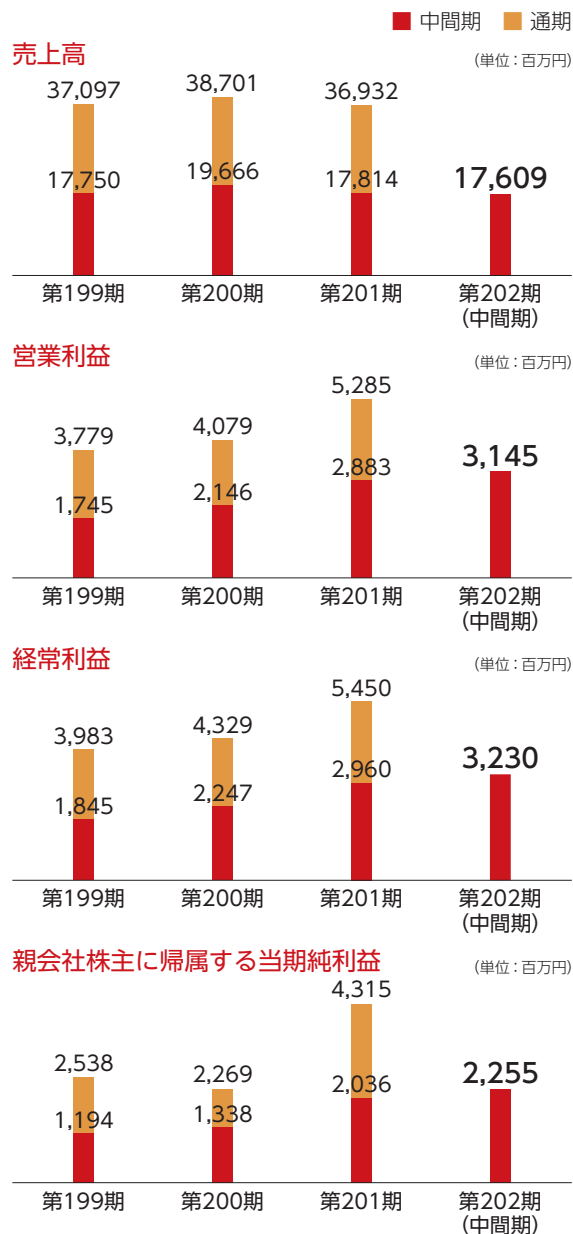
当事業年度の中間配当金につきましては、予定通り1株当たり55円とさせていただきます。

当社は、2021年度から2025年度を計画期間とする中期経営計画『増強21-25』を策定し、2021年4月よりこれを実行しています。本中期経営計画では、未来のありたい姿から導出した2025年像と現状の延長線上の2025年像とのギャップを埋めるべく、中期的に取り組む施策を着実に実施し、事業ポートフォリオの積極的な見直しと持続可能で儲かるビジネスへの転換を図ることにより、“圧倒的なニッチナンバーワン企業”を目指します。計画期間5年間の前半3年を「高収益体質への転換と種まき」ステージ、後半2年を「非連続的成長の実現」ステージと位置づけ、収益機会の増加と提供価値の強化を施策の両輪として、『稼ぐ力』を強化いたします。同時にデジタルトランスフォーメーション（DX）の継続・深化にも取り組み、各事業の成長基盤を連続的・非連続的に「増強」していきます。さらに、社会の要請であるサステナブルな社会を創るための施策を次々と提案、実行してまいります。

主力事業として成長を続ける研磨材事業では、BCPと拡大の基盤創りのため、大分新工場を活用し、超精密加工用研磨材の開発・拡販に取り組んでおります。化学工業品事業では、更なる事業規模拡大のため、生産能力拡大に向けて様々な取り組みを促進します。生活衣料事業では、災害などの有事の際にも役立つ分散化したサプライチェーンの構築と適正在庫管理体制で、レディス分野やネット販売など新規商材・新規チャネルへの拡大を進めています。

株主の皆様におかれましては、今後とも引き続き変わらぬご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年12月



売上高構成比
41.7%

研 磨 材 事 業

売上高 7,336百万円 営業利益 1,986百万円

主力の超精密加工用研磨材は、シリコンウエハー用途および半導体デバイス用途（CMP）等は世界的な半導体の供給不足から、半導体メーカーがフル稼働状態になっており、5G通信用、自動車、各種センサー用およびパソコン・スマートフォン用の半導体向けの需要が拡大しました。ハードディスク用途は一部ユーザーからの受注が減少しました。液晶ガラス用途についてもTV、パソコン用大型パネル向けの需要は「巣ごもり消費」により堅調に推移したものの、中小型パネル向けの需要が低下しました。利益面では、新工場稼働に伴う減価償却費の増加により、前年を上回ることではできませんでした。

この結果、売上高は前年同期比818百万円（12.6%）増収の7,336百万円となり、営業利益は15百万円（0.8%）減益の1,986百万円となりました。なお、収益認識会計基準等の適用による影響はありません。



売上高構成比
31.7%

化学工業品事業

売上高 5,579百万円 営業利益 734百万円

機能化学品および医薬中間体などの受託製造は、国内需要の回復に加え、中国における環境規制の影響による化学工業品生産の日本国内回帰の傾向が続いており、その他農薬用、機能性材料用を中心に安定生産を継続することができました。また、減価償却費が増加しているものの、新設した生産ラインの増産効果もあり、増益となりました。

この結果、売上高は前年同期比714百万円（11.4%）増収の5,579百万円となり、営業利益は113百万円（18.2%）増益の734百万円となりました。なお、収益認識会計基準等の適用により、売上高は1,905百万円減少しております。これを勘案しますと、売上高は7,485百万円となり前年同期比1,191百万円（18.9%）増収となります。



売上高構成比
19.9%

生活衣料事業

売上高 3,505百万円 営業利益 399百万円

生活衣料事業は、コロナ禍により、商業施設の臨時休業や営業時間短縮、再三の外出自粛要請等に伴う消費活動の制限や衣料品の消費マインドの低下等により、実店舗における衣料品の販売は総じて苦戦するなど、厳しい環境が続いております。一方でインターネットなどの新規チャネル販売は、「巣ごもり消費」や「気晴らし消費」など消費者の「非接触」の意識の高まりにより、新たな消費行動が常態化しつつあるなか、堅調に推移しました。

この結果、売上高は前年同期比4百万円(0.1%)減収の3,505百万円となり、営業利益は305百万円(325.9%)増益の399百万円となりました。なお、収益認識会計基準等の適用により、売上高は18百万円減少しております。これを勘案しますと、売上高は3,524百万円となり、前年同期比14百万円(0.4%)増収となります。



売上高構成比
6.7%

その他の事業

売上高 1,187百万円 営業利益 25百万円

化成品部門は、デジタルカメラ用部品は新型コロナウイルス感染症の影響を受けましたが、一時の底を脱し回復傾向となっており、医療機器用部品は堅調に推移しました。金型部門は、自動車業界が半導体不足による生産調整を強いられている状況のなか、自動車・二輪車各メーカーのモデルチェンジに向けた量産用金型が苦戦しました。貿易部門は、収益性、安全性の高い取引に対象を絞り、体質改善を進めましたが、前年同期比で減益となりました。

この結果、売上高は前年同期比304百万円(20.4%)減収の1,187百万円となり、営業利益は139百万円(84.5%)減益の25百万円となりました。なお、収益認識会計基準等の適用による影響はありません。



中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当中間期 2021年9月30日 現 在	前 期 2021年3月31日 現 在	科 目	当中間期 2021年9月30日 現 在	前 期 2021年3月31日 現 在
資産の部	56,089	55,789	負債の部	17,124	18,506
流動資産	19,568	18,433	流動負債	10,438	11,882
現金及び預金	5,827	4,616	支払手形及び買掛金	4,460	3,743
受取手形及び売掛金	8,203	8,622	電子記録債務	882	851
商品及び製品	1,128	1,119	短期借入金	1,295	1,194
仕掛品	2,074	2,012	未払法人税等	748	947
原材料及び貯蔵品	1,187	1,094	賞与引当金	618	598
その他	1,162	984	返品調整引当金	—	17
貸倒引当金	△15	△16	その他	2,433	4,529
固定資産	36,521	37,355	固定負債	6,686	6,623
有形固定資産	33,236	33,995	長期借入金	106	164
建物及び構築物	10,197	10,355	退職給付に係る負債	4,424	4,413
機械装置及び運搬具	8,224	8,845	資産除去債務	319	312
土地	13,799	13,806	その他	1,835	1,732
その他	1,014	987			
無形固定資産	651	673	純資産の部	38,964	37,282
投資その他の資産	2,633	2,687	株主資本	36,445	34,797
その他	2,633	2,687	資本金	6,673	6,673
貸倒引当金	△0	△0	資本剰余金	2,196	2,184
資産合計	56,089	55,789	利益剰余金	28,106	26,481
			自己株式	△530	△541
			その他の包括利益累計額	2,518	2,485
			その他有価証券評価差額金	691	721
			繰延ヘッジ損益	△3	△2
			土地再評価差額金	1,540	1,540
			為替換算調整勘定	297	227
			退職給付に係る調整累計額	△6	△1
			非支配株主持分	0	0
			負債純資産合計	56,089	55,789

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間期 2021年 4 月 1 日～ 2021年 9 月30日	前中間期 2020年 4 月 1 日～ 2020年 9 月30日
売上高	17,609	17,814
売上原価	11,039	11,511
売上総利益	6,569	6,302
販売費及び一般管理費	3,423	3,419
営業利益	3,145	2,883
営業外収益	188	181
受取利息	0	0
受取配当金	26	27
固定資産賃貸料	143	130
その他	17	23
営業外費用	103	104
支払利息	6	7
固定資産賃貸費用	37	30
遊休資産諸費用	21	5
その他	39	61
経常利益	3,230	2,960
特別利益	2	14
固定資産売却益	2	—
投資有価証券売却益	0	14
特別損失	63	63
固定資産処分損	45	36
減損損失	7	6
その他	10	19
税金等調整前四半期純利益	3,170	2,911
法人税、住民税及び事業税	887	786
法人税等調整額	27	88
四半期純利益	2,255	2,036
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,255	2,036

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間期 2021年 4 月 1 日～ 2021年 9 月30日	前中間期 2020年 4 月 1 日～ 2020年 9 月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,061	2,528
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,140	△2,407
財務活動によるキャッシュ・フロー	△707	△622
現金及び現金同等物に 係る換算差額	10	△18
現金及び現金同等物の 増減額（減少：△）	1,223	△520
現金及び現金同等物の 期首残高	4,571	4,930
現金及び現金同等物の 四半期末残高	5,795	4,410

Topics

Topics

1

研磨材事業

半導体の研磨で 圧倒的な存在感を

あらゆる製品・サービスのデジタル化が進み、この潮流を支えている半導体の重要性は今までにないほど高まっています。

フジボウ愛媛(株)では、国内外の多くの半導体メーカーに対して、製造工程に欠かせない研磨プロセス向けの超精密加工用研磨材を提供しています。中期経営計画



『増強21-25』で掲げている「圧倒的なニッチナンバーワン」を目指し、半導体およびその基板となるシリコンウエハーに加え、カーボンニ

ュートラルが叫ばれるなか飛躍的に拡大すると見込まれるSiC（シリコンカーバイド）などのパワー半導体分野を成長ドライバとして業容拡大に取り組んでいます。

また、ダイナミックに変化し続ける半導体業界に対応するため、研磨材製品だけでなく、研磨のプロセスや条件を含めた各種ソリューションの提供を進めています。

Topics

2

化学工業品事業

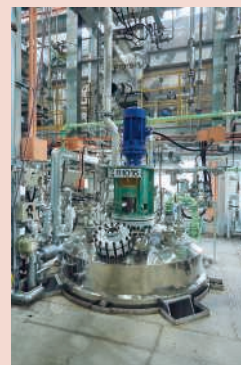
ファインケミカル市場の 拡大に応える

柳井化学工業(株)が行っている機能化学品、医薬中間体および農薬などの受託製造事業は、新型コロナウイルス感染症が拡大するなかにあっても、販売先の需要は概ね堅調に推移しました。



武生工場(福井県)では、新たに増設した生産ラインが立ち上げ当初からフル稼働を継続

しており、旺盛な需要に応えています。また、柳井本社工場(山口県)においても、新たに稼働した反応効率向上のための設備を駆使し、製造コスト低減と生産量増加の両立を実現しています。生産設備以外にも、昨年度に増設した液中燃焼炉を安定稼働させることで、製造過程で排出される廃液を工場内で処理する体制を強化しました。



今後は、更なる生産能力増強を図るべく将来的な新プラントの建設を視野に入れ、その準備として品質管理部門の拡張と人材の拡充を具体化し、更なる事業拡大に向け取り組んでまいります。

お客様の声^{スズ}を『涼ブラ』に

夏に人気の『涼ブラ』は、B.V.D.ブランドの主力商品です。好調な売れ行きに支えられ、今では季節を問わず年間を通した定番商品に成長しました。従来のベージュタイプに加え、近年では女性らしい花柄のプリントタイプを展開するなど、お客様の選択肢が増えたことも好調要因の一つです。



またインターネット販売では、お客様の声を反映し改良・改善を施したネットオリジナル『涼ブラ』も発売。例えば「カップサイズが合わない」というお客様に対応するサイズの商品もラインナップしました。

同時に、WEBサイトやSNSでのPV(プロモーションビデオ)配信のほか、大手メディアが主催するファンコミュニティサイトに「涼ブラコミュニティ」を開設。よりお客様の要望にお応えできる環境づくりと積極的なセールスプロモーションを展開し、更なる認知度の向上に努めてまいります。



Topics

3

生活衣料事業

三ヶ島かな選手との スポンサー契約スタート



当社は、女子プロゴルファーの三ヶ島かな選手とスポンサー契約を結びました。ツアー優勝、そして海外メジャー優勝という夢

に向かって挑戦し続ける三ヶ島選手に、更なる高みを目指して新たなビジネスを創造する当社の姿勢を重ね合わせ、応援することとなりました。

この秋のツアーから当社ロゴの入ったキャップを着用しています。三ヶ島選手の活躍にご期待ください。

[三ヶ島選手コメント]

このたびはコロナ禍の大変な状況のなか、サポートしていただくことになり、本当に感謝しております。B.V.D.製品は父も私も愛用しており、すごく親近感を覚えております。社員の皆様の応援と期待に応えられるよう、初優勝目指して頑張っていきたいです。



Topics

4

広告宣伝部

会社概要

商 号	富士紡ホールディングス株式会社
本社所在地	〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町一丁目18番12号
大 阪 支 社	〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町一丁目8番12号
設 立	1896年3月24日
資 本 金	66億7383万2000円
従 業 員 数	単体107名 連結1,193名
主 要 な 事 業 内 容	1. 研磨材・不織布・合皮の製造、加工、販売 2. 各種化学工業品の製造、加工、販売 3. 各種繊維製品の製造、加工、販売

連結対象会社

■ 研磨材事業

フジボウ愛媛(株)
台湾富士紡精密材料股份有限公司
フジケミ(株)

■ 化学工業品事業

柳井化学工業(株)

■ その他の事業

フジボウテキスタイル(株)
フジケミ(株)
(株)東京金型

■ 生活衣料事業

(株)フジボウアパレル
ジンタナフジボウコーポレーション
フジボウテキスタイル(株)
タイフジボウテキスタイル(株)
富士紡(上海)商貿有限公司

役員

代表取締役会長兼社長 社長執行役員	中 野 光 雄
代 表 取 締 役 副社長執行役員	吉 田 和 司
代 表 取 締 役 常務執行役員	豊 岡 保 雄
取 締 役 上 席 執 行 役 員	井 上 雅 偉
取 締 役 上 席 執 行 役 員	望 月 吉 見
取 締 役	秀 島 信 也
取 締 役	ルース・マリー・ジャーマン
取 締 役	小 林 久 志
常 勤 監 査 役	松 尾 弘 秋
常 勤 監 査 役	大 西 秀 昭
監 査 役	生田目 克
監 査 役	大 塚 幸 太 郎

(注) 1. 取締役の秀島信也、ルース・マリー・ジャーマン、
小林久志の3氏は社外取締役であります。
2. 監査役の大西秀昭、生田目克、大塚幸太郎の3氏
は社外監査役であります。

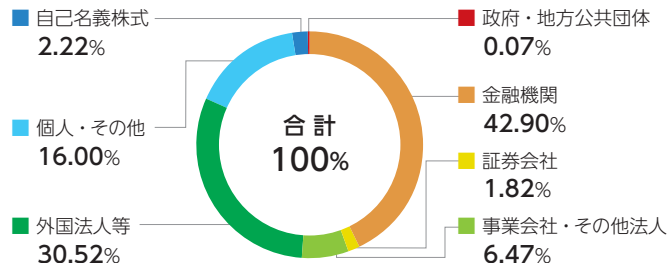
執行役員

専務執行役員	木 原 勝 志
常務執行役員	藤 岡 敏 文
上 席 執 行 役 員	野 口 篤 謙
執 行 役 員	鈴 木 眞
執 行 役 員	岡 田 祐 明
執 行 役 員	中 村 隆 夫
執 行 役 員	平 野 治
執 行 役 員	安 藤 興 司
執 行 役 員	戸 坂 浩 二

株式の状況

発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式の総数	11,720,000株
株主数	5,392名

所有者別分布状況



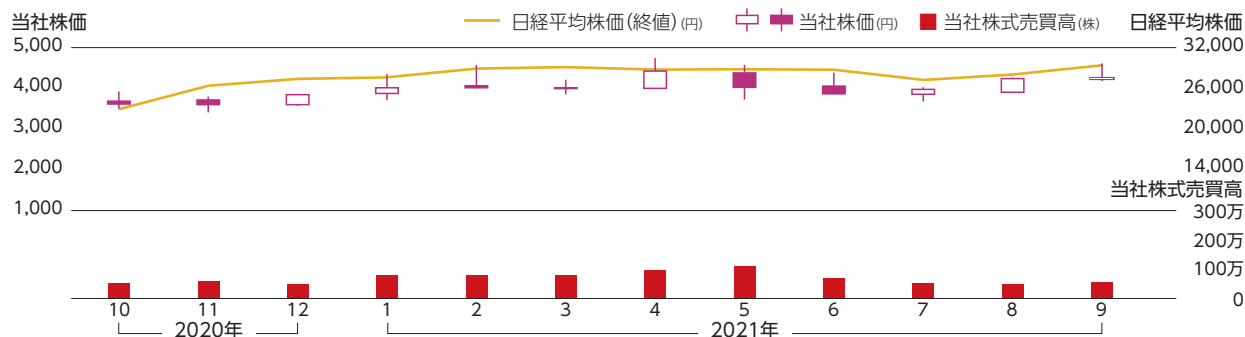
大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,814,600	15.83
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	868,000	7.57
BBH(LUX) FOR FIDELITY FUNDS PACIFIC FUND	559,900	4.89
明治安田生命保険相互会社	533,500	4.66
株式会社三菱UFJ銀行	500,000	4.36
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG(FE-AC)	383,041	3.34
三菱UFJ信託銀行株式会社	322,500	2.81
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC/ABERDEEN STANDARD SICAV I CLIENT ASSETS	303,000	2.64
フジボウ共栄会	284,800	2.49
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	226,100	1.97

(注) 1. 当社は自己株式を260,348株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

当社株価・売買高および日経平均株価の推移 (東京証券取引所)



株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
電話 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL <https://www.fujibo.co.jp/>
(ただし、やむを得ない事由によって電子公告に
よることができない場合は、東京都において
発行する日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

富士紡ホールディングス株式会社

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 1-18-12
電話 03-3665-7777(代)



<https://www.fujibo.co.jp/>

